

## 重点施策 12 文化振興事業の充実

### 【施策方針】

優れた文化芸術事業や郷土の先駆者を顕彰する企画展、歴史探検学習等を実施し、市民が文化活動・郷土史学習に参加し体験できる場を提供することにより、郷土愛を育むとともに、文化活動の支援と地域文化を支える人材の育成に主眼を置き、幅広い分野での芸術、文化活動の市民への普及、啓発を実施する。

### 【実施状況】

#### (1) 主な施策・事業

##### ■文化芸術事業の振興

- ① 八幡浜市美術展の開催
- ② 県展八幡浜移動展の開催
- ③ 市民によるミュージカル「二宮忠八物語～世界に誇る愛媛の偉人～」、八幡浜郷土企画展「大空への挑戦 飛行機の発明と発展」の開催

##### ■文化会館事業

- ① 文化会館管理・運営
- ② 自主文化事業の開催（「世界名曲の旅」コンサート他 3 事業を開催）
- ③ 企画プロデュース事業への助成
- ④ カルチャー教室・ロビー展の開催

##### ■市民会館事業

- ① 市民会館の管理運営

#### (2) 施策・事業の実施状況

##### ■文化・芸術事業の振興

#### ① 八幡浜市美術展の開催

市民より作品を募集し、絵画（洋画、日本画、）版画、書道、写真、陶芸等の各分野から 208 点の応募があった。特に優秀な作品については市展優賞、市長賞、議長賞、教育長賞、文化協会長賞、推奨、高校生奨励賞等の表彰を行い、作品作成の励みとなるようにした。

観覧料は無料。観覧者 1,599 人（八幡浜市美術展委託料）400 千円

#### ② 県展八幡浜移動展の開催

県展出品者の中から、八幡浜市出身者の作品を中心にして、八幡浜市美術展と同じく、絵画（洋画、日本画）、版画、書道、写真、陶芸等の作品を展示した。これも八幡浜市美術展と同じく無料で実施した。

観覧者 940 人（県展八幡浜移動展委託料） 228 千円

③ 市民によるミュージカル「二宮忠八物語～世界に誇る愛媛の偉人～」、八幡浜郷土企画展「大空への挑戦 飛行機の発明と発展」

ア) 市民によるミュージカル「二宮忠八物語～世界に誇る愛媛の偉人～」

坊っちゃん劇場の協力のもと市民キャストを中心としたミュージカルを実施。7月30日、31日2回公演。観覧者1,600人（事業委託料他）4,803千円

イ) 八幡浜郷土企画展「大空への挑戦 飛行機の発明と発展」

10月15日～11月20日に開催。二宮忠八の功績を紹介した資料の展示や、日本の飛行機開発の歴史の紹介のほか、記念講演やこども模型飛行機教室などを開催。

観覧者1,185人（会場造作等委託料他）4,948千円

## ■文化会館事業

### ① 文化会館管理・運営

市民の日常の学習や文化活動の場として自己を高め、芸術文化の向上と地域文化を育み創造を図るとともに、生涯学習の拠点として自主文化事業の他、貸館業務や企画プロデュース事業、カルチャー教室、ロビー展などを実施した。

### ② 自主文化事業の開催

市民の要望、ニーズに応じて歌謡曲から古典芸能といった幅広いジャンルから事業を選定、特に音楽ホールとしての機能を重視して整備した大ホール及び世界最高峰のピアノの配置を考慮したクラシック系のコンサートも開催し、鑑賞型とともに創造型の文化事業を展開した。

（「世界名曲の旅」コンサート、若者応援フェスタ YumeFes' 16 コンサート、「しげちゃん一座」絵本ライブショー、宝くじまちの音楽会 「あみん」コンサート）

### ③ 企画プロデュース事業への助成

市民が企画・立案し自主運営する文化事業（映画会・講演会・コンサート等）の支援を実施した。1件（Torio9640 クリスマスコンサート）

### ④ カルチャー教室・ロビー展の開催

カルチャー教室については、地域文化の創造に貢献できる人材を育成するために公民館の学習講座と整合を図り「夢づくり・夢学び」をキャッチフレーズに、3講座をそれぞれ年間10回開講した。

また、ロビー展では、作品発表の場として開放し「ミニ美術館」として活用し、地域の小さな文化を掘り起こし、広めるとともに、優れた作品や文化的資料を展示して鑑賞の場を提供した。

## ■市民会館事業

### ① 市民会館の管理運営

市民会館については、平成28年度末に閉館。

### 【事務事業点検評価委員意見】

- 私たちは幼い頃から絵を描いたり、工作をしたり、音楽を聴いたり、さまざまな形で芸術文化にふれている。また、素晴らしい作品にふれ、大きな感動に揺り動かされることもある。芸術文化は、多様な表現活動を通じて行われる創造であり、鑑賞した人々の心に働きかける力を持っている。市民が本物の芸術作品を鑑賞できるような企画を、さらにお願したい。
- 八幡浜市文化会館大ホールで市民ミュージカル「二宮忠八物語～世界に誇る愛媛の偉人～」が開催された。忠八翁の進取の気質を時代に引き継いでもらうことを願って行われた。日頃、接する機会の少ない本物の芸術文化を多くの人が肌で感じる事ができた。郷土の偉人をより理解することで郷土愛にふれ、郷土に誇りを持つようになる。また、身近な題材の市民ミュージカルで人々が一つになり、地域社会のつながりもできたのではないか。
- ゆめみかんの「ロビー展」では、「ミニ美術館」としての機能が果たされており、地域文化に楽しむ市民層の裾野を広げ、日常的に文化活動を行う市民を育てる機会を提供している。

### 【自己評価】

- 身近な場所で本格的な芸術作品を鑑賞できる機会を提供することは、市民の文化芸術意識の高揚、若年層の関心を喚起する契機としても意義深いものとする。著名な作家の作品を展覧する企画にはそれに応じた経費が必要となるが、各種助成制度も活用しながら計画的に実施していきたい。
- 文化会館の管理においては、会館を利用される出演者やお客様に事故・ケガ等もなく安全・安心に運営できている。
- ロビー展は、出品者・観覧者から身近に文化に親しむことができるとして、大変好評をいただいている。今後も展示内容の幅を広げ、より一層利用の促進を図っていきたい。
- 文化事業では、公共施設の使命として、集客が困難なクラシックコンサートを毎年度各種財団の助成事業を活用し開催している。また、幅広いジャンルの公演を外部の団体等と協働して行いたい。